



この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

- ・開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
- ・取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] F R E E D 5 B A - G T 2 （５人乗り）
 6 A A - G T 6 （５人乗り）
- ・本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・本製品の車両への取り付け、純正部品の取り外し・取り付けは、サービスマニュアルと本書に従って、ホンダディーラーや自動車整備工場で行って下さい。
- ・ボルト及びナットの締め付けには、寸法にあった工具を使用して確実に行って下さい。
- ・ブラケット、パフォーマンス ダンパーの取り付けにインパクトレンチは使用しないで下さい。
- ・パフォーマンス ダンパーの取り付け作業の際、ダンパーのロッド部を伸縮や回転させたり、ブーツ部を持ったり、ずらしたりしないで下さい。
また、ボルト位置が合わない場合には、無理に取り付けを行わないで下さい。
- ・「PERFORMANCE DAMPER / パフォーマンス ダンパー」はヤマハ発動機株式会社の登録商標です。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部

【營業時間】10:00~12:00、13:00~17:00

（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

【コーションマークについて】

取り付け作業者及び使用されるお客様が傷害を負う可能性があることや、取り付け作業に関するアドバイスなどを下記の表示を使用し記載しています。

危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

注意

指示に従わないと、傷害を負う可能性があるもの

アドバイス

車両や製品の故障、破損するのを防ぐためのアドバイスや、知っておいていただきたいこと



禁止事項

【取り付け作業者及び使用されるお客様へのご注意】

警告

- ・ パフォーマンス ダンパーが事故や接触により破損・変形した場合は、直ちに交換するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあります。

アドバイス

- ・ 定期的に締結部品のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	パフォーマンス ダンパー (FRONT)	1
②	フロント ブラケット (L)	1
③	フロント ブラケット (R)	1
④	フランジボルト a (M10×30mm)	4
⑤	フランジボルト b (M10×35mm)	2
⑥	フランジナット (M10)	2
⑦	ステッカー	1
⑧	WEB取説ご案内シート	1

本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

ご案内

【必要工具】

- ・プラスドライバー ・プラススタッビッドドライバー ・メガネレンチ 14mm ・ドリル
- ・エクステンションバー ・ボックスレンチ 14mm ・トルクレンチ
- ・ラチェットレンチ ・クリップリムーバー ・エアソー ・ベルトサンダー ・やすり
- ・スケール ・イソプロピルアルコール ・ウエス

I. ステッカーの貼り付け

- ①パフォーマンス ダンパー (FRONT) のシリンダー部を脱脂洗浄する。
- ①パフォーマンス ダンパー (FRONT) のシリンダー部に⑦ステッカー (大) を貼り付ける。

【使用部品】

⑦ (1)



ステッカー

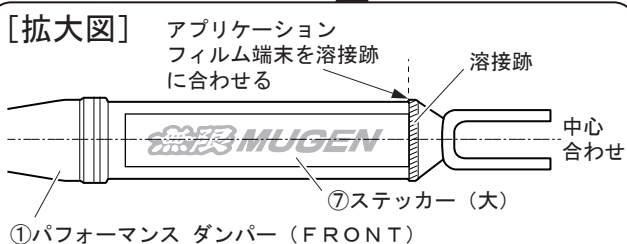
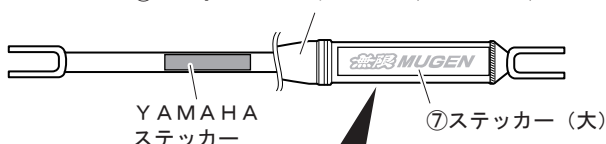
※⑦ステッカー (大) 1枚と
⑦ステッカー (小) 2枚は
ご自由にご使用下さい。



⑦ステッカー (大)

⑦ステッカー (小)

①パフォーマンス ダンパー (FRONT)



II. 取り付け準備

⚠ 注意

- ・ 素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず手袋を着用して作業を行うこと。

アドバイス

- ・ ボルト、ナット類が錆び付いてゆるみにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等でゆるみやすくしてから作業を行うこと。
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・ 潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

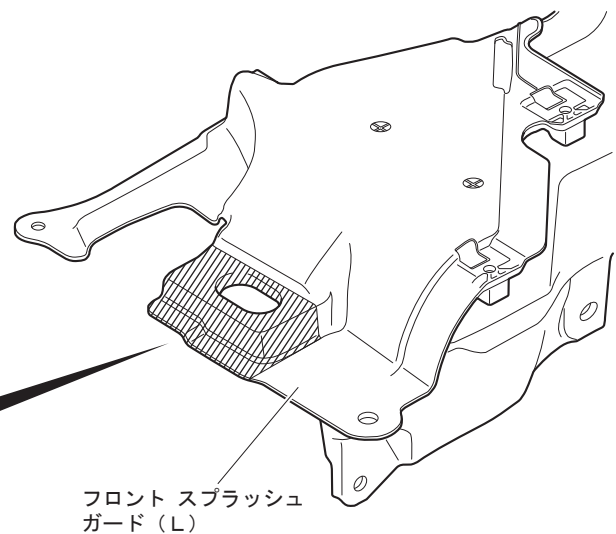
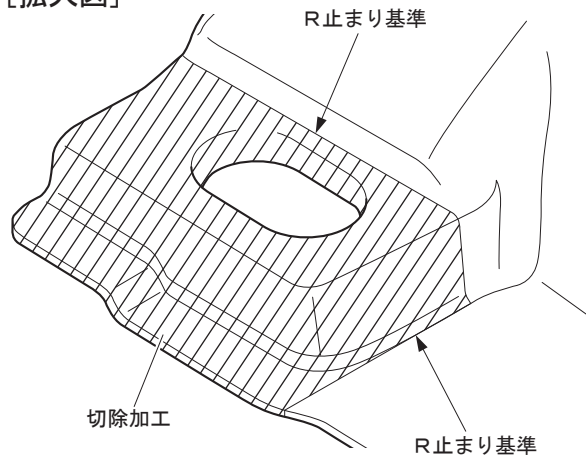
1. 車両をリフトアップまたはジャッキアップする。（サービスマニュアル参照）

⚠ 危険

- ・ ジャッキアップの際は、リジットラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。

2. エンジン アンダー カバー（ある場合）取り外す。（サービスマニュアル参照）
3. フロント スプラッシュ ガード（L/R）を取り外す。（サービスマニュアル参照）
4. フロント スプラッシュ ガード（L）の下図斜線部をエアソー等を使用し、切除加工する。

[拡大図]

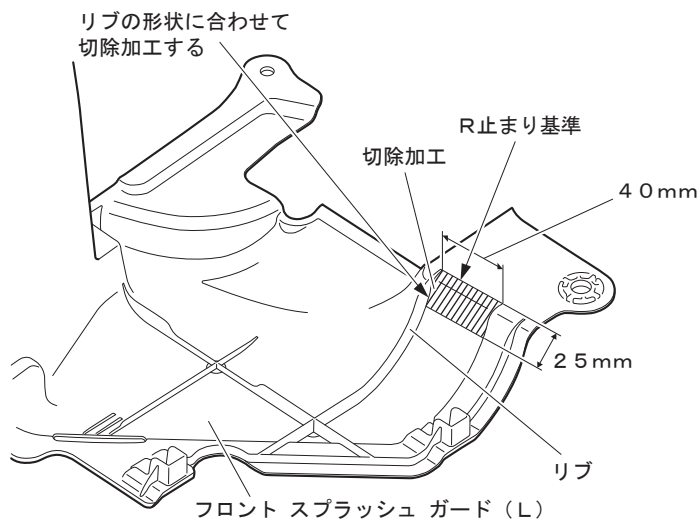


※R側も同様

5. 加工部周辺のバリを除去する。

6. フロント スプラッシュ ガード (L/R) の下図斜線部をドリルとエアソー等を使用し、切除加工する。

〔裏面視〕



※R側も同様

7. 加工部周辺のバリを除去する。

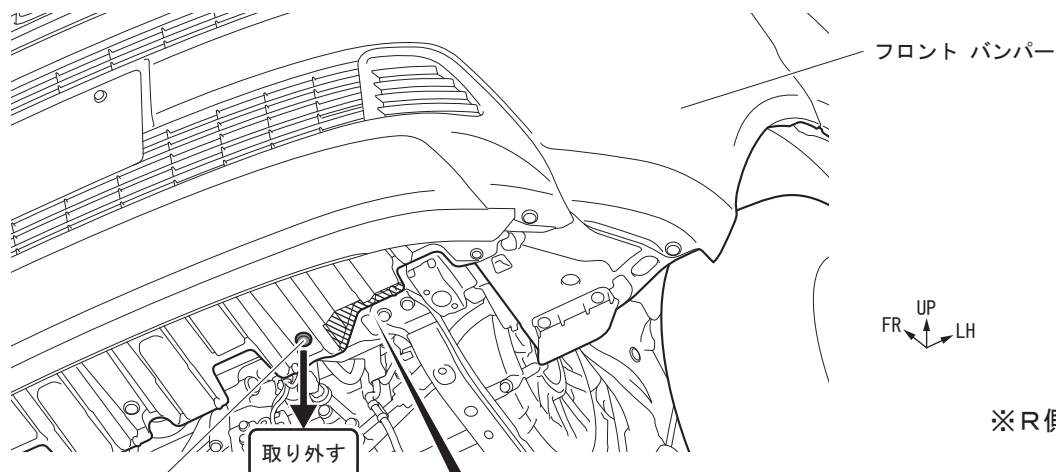
8. フロント バンパー下面の図示位置の車両クリップを取り外す。

アドバイス

- ・ 取り外した車両クリップは再使用する為、紛失や破損に注意すること。

9. フロント バンパー下面の下図斜線部をエアソー等を使用し、切除加工する。

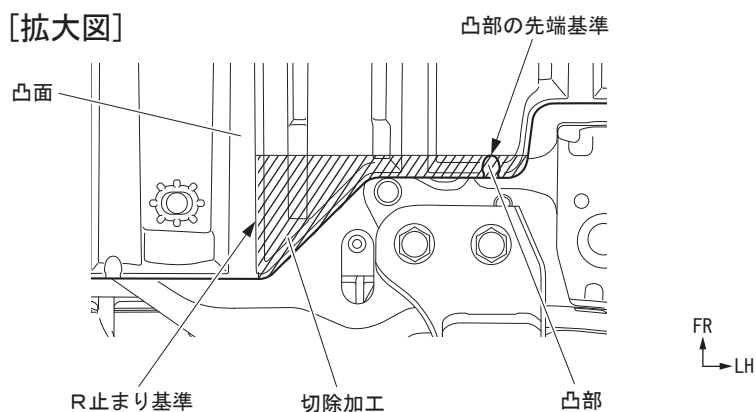
〔下面視〕



※R側も同様

車両クリップ
※再使用する

〔拡大図〕

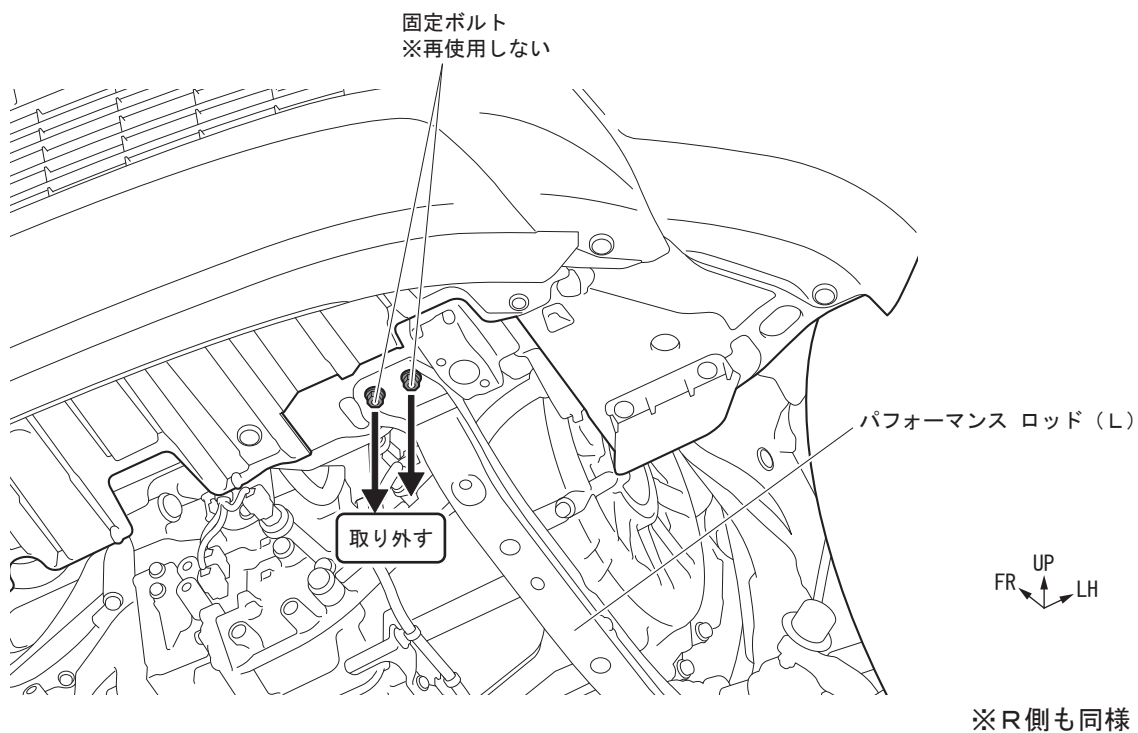


10. 加工部周辺のバリを除去する。
11. II-8で取り外した車両クリップを復元する。
12. パフォーマンス ロッド (L) 固定ボルトを取り外す。

アドバイス

- ・ 取り外した車両固定ボルトは再使用しないこと。

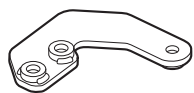
[下面視]



1 3. ③フロント ブラケット (L) を車両に仮固定する。

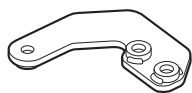
[使用部品]

③ (1)



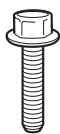
フロント
ブラケット (L)

④ (1)



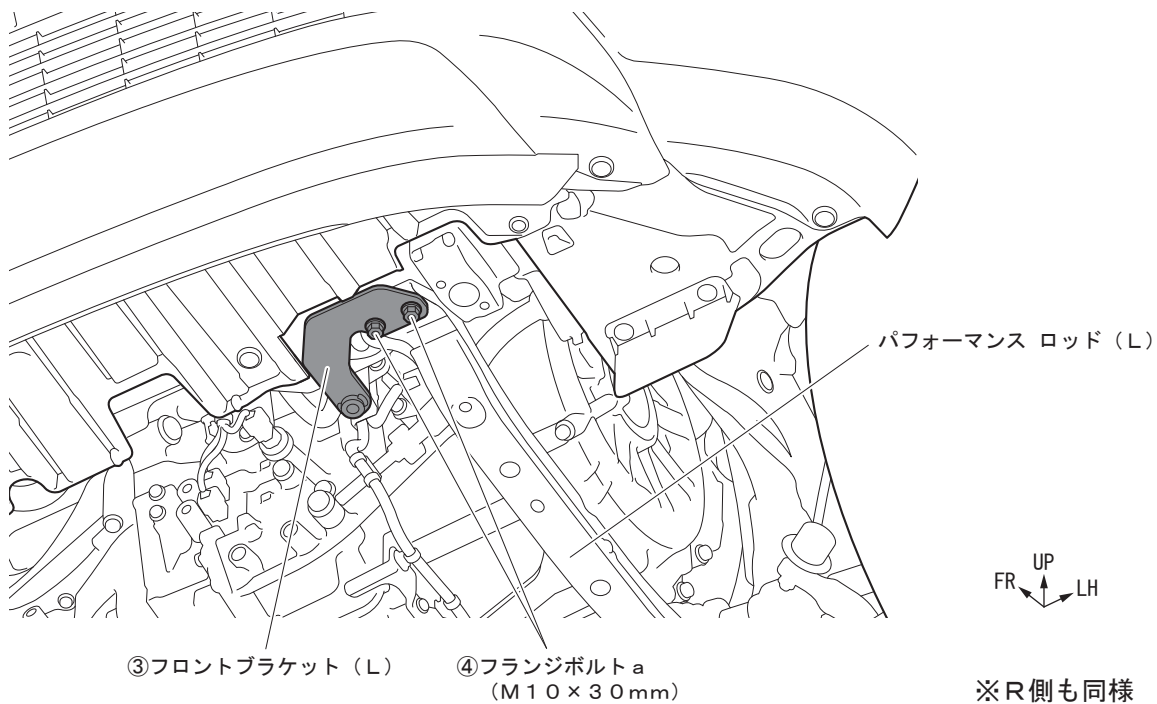
フロント
ブラケット (R)

④ (4)



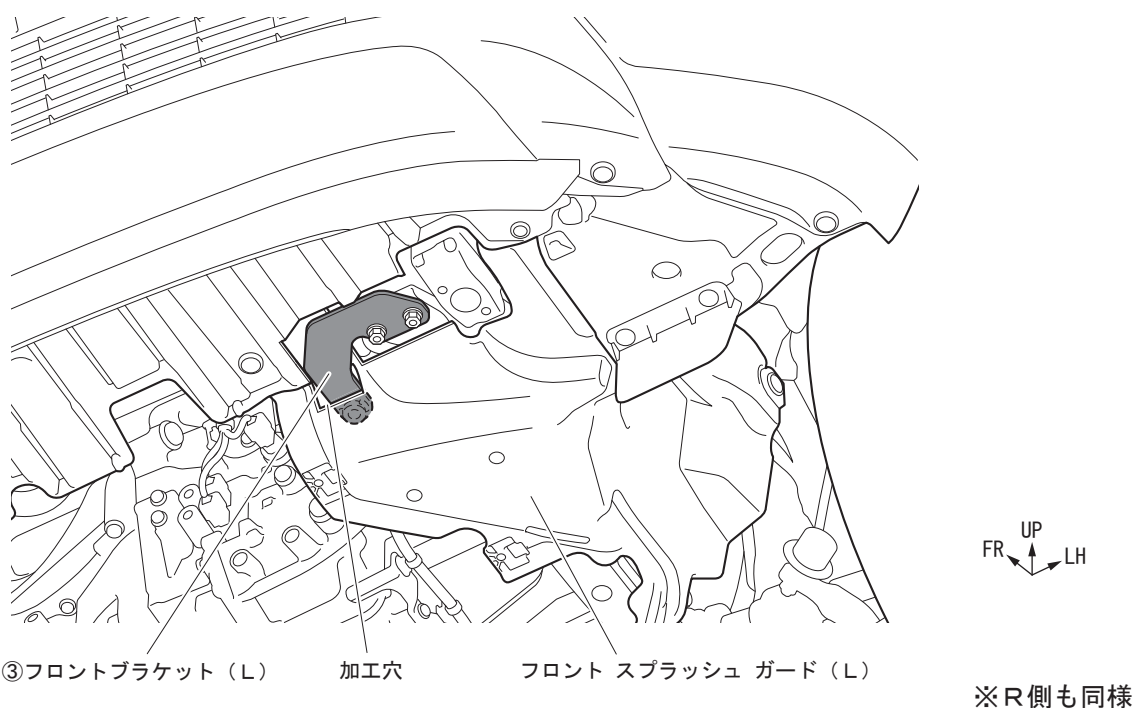
フランジボルト a
(M10 x 30mm)

[下面視]



1 4. フロント スプラッシュ ガード (L) の加工穴に③フロント ブラケット (L) を挿入し、フロント スプラッシュ ガード (L) を復元する。

[下面視]



Ⅲ. パフォーマンスダンパーの取り付け

⚠ 注意

- ・ 素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず手袋を着用して作業を行うこと。

アドバイス

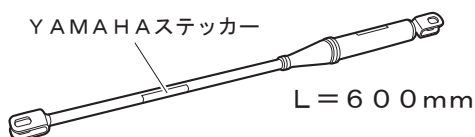
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・ 使用するパフォーマンスダンパーを間違えないようコーションステッカーを確認すること。

1. ①パフォーマンスダンパー (FRONT) を③④フロントブラケット (L/R) に仮固定する。

[使用部品]

① (1)

YAMAHAステッカー



パフォーマンスダンパー
(FRONT)

⑤ (2)



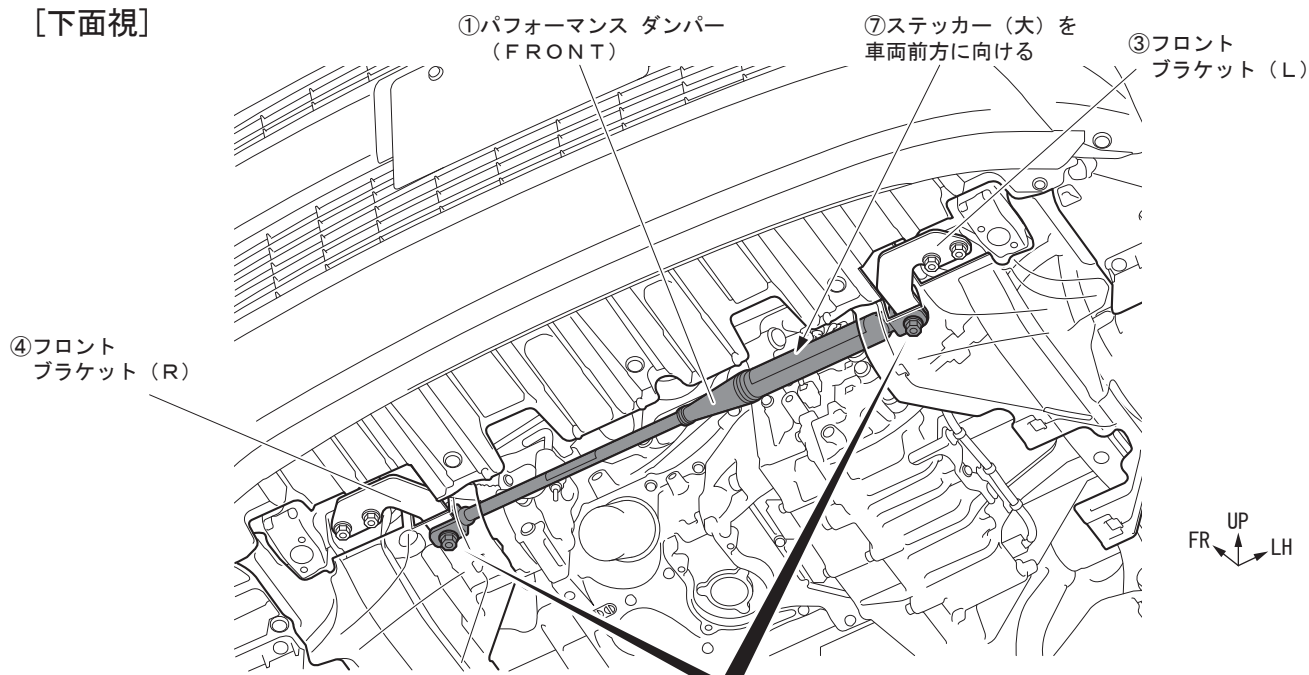
フランジボルトb
(M10 x 35mm)

⑥ (2)



フランジナット
(M10)

[下面視]



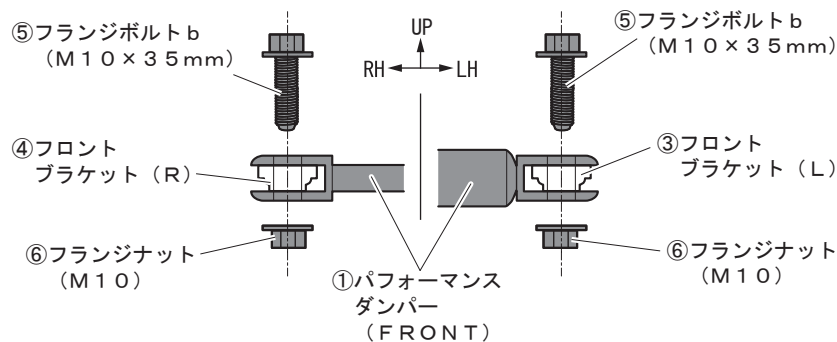
注意

インパクトレンチ
使用禁止

[断面図]

— R側 —

— L側 —



2. 取り付け位置や各部に干渉がないことを確認する。
3. 車両を 1 G 接地状態（タイヤ 4 輪が接地した状態）にする。
4. トルクレンチを使用し、Ⅱ－1 3 で仮締めした④フランジボルト a（M10×30mm）、Ⅲ－1 で仮締めした⑥フランジナット（M10）を下記指定トルクで本締めする。

アドバイス

- ・ 車両（4 輪）が水平な場所で 1 G 接地状態で締め付け作業を行うこと。

④フランジボルト a（M10×30mm）
締め付けトルク：39 N・m

⑥フランジナット（M10）
締め付けトルク：40 N・m

5. 取り付け状態に不良がないか確認する。
6. エンジン アンダー カバー（ある場合）を復元する。
7. 車両をリフトダウンまたはジャッキダウンする。